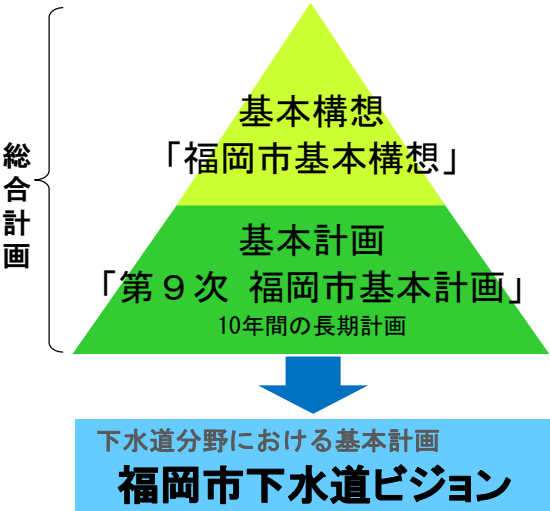


1. 計画の位置付けと計画期間

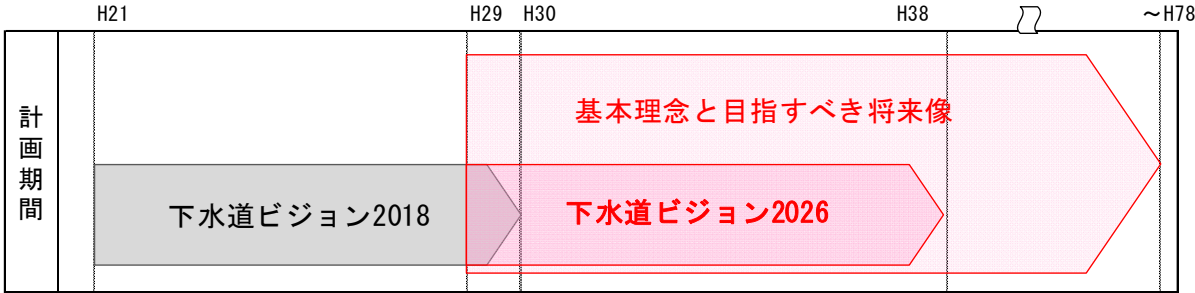
位置付け

本ビジョンは、本市の上位計画である「福岡市総合計画」の「福岡市基本構想」及び「第9次福岡市基本計画」を下水道分野から、総合的・計画的に推進するための基本計画として位置づけるもの。

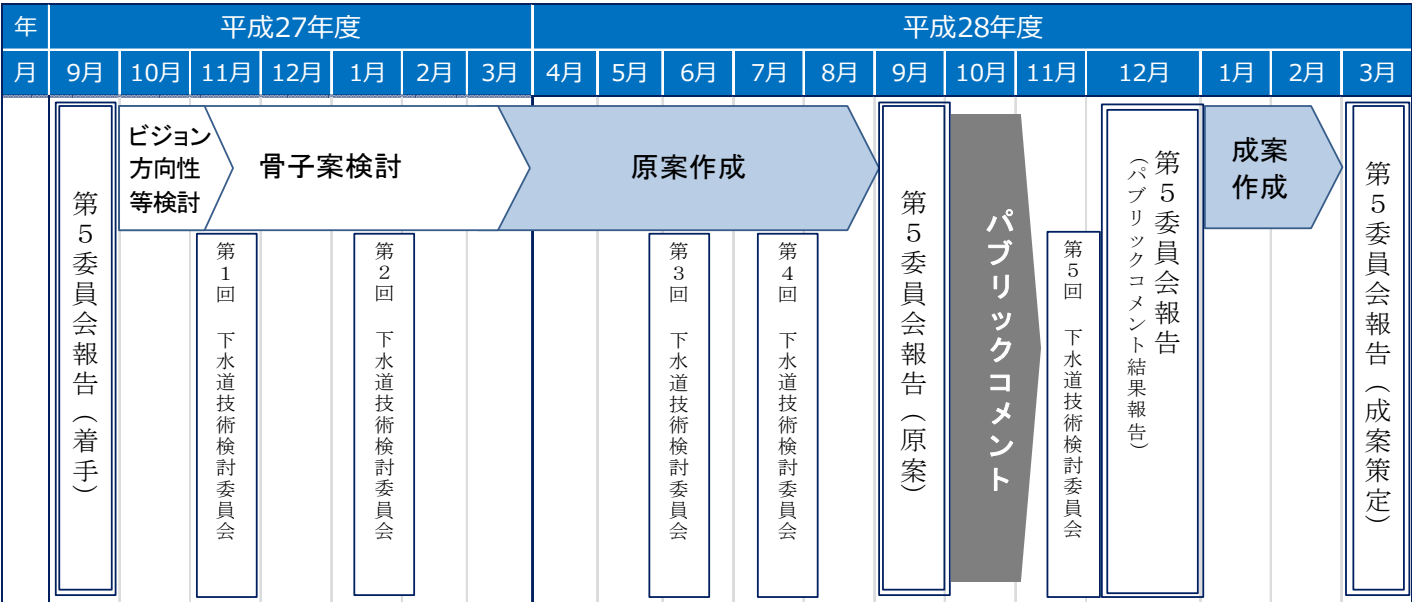


計画期間

現下水道ビジョンの進捗状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、概ね50年後の長期的な視点から目指すべき将来像を描き、それを達成するため、10年間（平成29年～38年度）の具体的施策や成果指標を明確化し、適切な事業運営を図るもの。



2. 策定スケジュール



※ 下水道技術検討委員会は、本市下水道事業について専門的な検討を行うため、外部有識者（5名）より構成。

3. 福岡市下水道ビジョン2018の進捗状況

現ビジョンにおける「基本理念」と施策目標

基本理念 人と自然を守り、くらしをささえる下水道	
10年間の施策目標	
I 災害に強い下水道	IV 下水道資源の有効利用
II 下水道機能の維持・向上	V 地球温暖化防止に向けた取り組み
III 清らかな水環境の創造	VI 経営基盤の強化・効率化

現ビジョンにおける成果指標と進捗状況

	H20年度末	H30目標値	H28年度末 予定	今後の課題
I 災害に強い下水道				●災害リスクの増大 ・浸水被害の軽減 ・大規模地震への対応 ●老朽化施設の増加 ・アセットマネジメントの推進 ・中部水処理センター 関連施設の再構築 ●地球環境の保全 ・博多湾の水質保全 ・下水道資源の有効利用 ・地球温暖化対策 ●人口減少・少子高齢 化への対応 ・経営基盤の強化 ●市民理解の推進 ・「見える化」の推進 ●新たなニーズへの対応 ・国際貢献・ビジネス展開 ・周辺自治体等との連携 ・人材育成・確保
雨水整備緊急計画重点59地区着手	55地区	59地区	59地区	
雨水整備レインボープラン博多の推進	整備中	完了	主要施設 完成	
下水道管路の耐震対策	- km	61km	53km	
ポンプ場の耐震対策（土木）	17施設	37施設	34施設	
水処理センターの耐震対策（土木）	2施設	5施設	5施設	
II 下水道機能の維持・向上				●人口減少・少子高齢 化への対応 ・経営基盤の強化
アセットマネジメント実行計画の策定	検討	策定	策定済	
III 清らかな水環境の創造				
下水道計画区域内の人口普及率	99.5%	99.6%	99.6%	●新たなニーズへの対応 ・国際貢献・ビジネス展開 ・周辺自治体等との連携 ・人材育成・確保
新西部水処理センターの整備推進	整備	供用開始済	供用開始済	
博多駅周辺地区の分流化（約300ha）	142ha	完了	273ha	
IV 下水道資源の有効利用				●新たなニーズへの対応 ・国際貢献・ビジネス展開 ・周辺自治体等との連携 ・人材育成・確保
再生水利用下水道事業の推進（供給区域面積）	1,165ha	1,491ha	1,457ha	
V 地球温暖化防止に向けた取り組み				
温室効果ガス排出量の削減	H14年度 実績値以下	H16年度 実績値以下	H16年度 実績値以下	●新たなニーズへの対応 ・国際貢献・ビジネス展開 ・周辺自治体等との連携 ・人材育成・確保
VI 経営基盤の強化・効率化				
企業債現債高の削減	4,788億円	20%削減	16%削減	

※赤字は目標値達成見込

